

# 中学書写

一・二・三年

光村図書



別冊「書写ブック」(硬筆練習帳)



「書き初めマスターブック」



行書スイッチ

令和7年度版

## 編集の趣旨と特色

内容解説資料 本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

光村図書

### 教科書の表紙について

中学生の日常は、書くことであふれています。  
ノートをとるとき、板書するとき、  
日常を彩る“書く”ことを楽しんでほしい。  
そんな思いを、表紙に込めました。

表紙絵は、イラストレーター・早川世詩男さんの描き下ろしです。



|       |       |                         |       |                     |                                              |
|-------|-------|-------------------------|-------|---------------------|----------------------------------------------|
| 〔著作者〕 | 宮澤正明  | 山梨大学名誉教授                | 〔校 関〕 | カラーユニバーサルデザインに関する校閲 |                                              |
|       | 大谷俊彦  | 元高知県高知市立城東中学校校長         |       | 市原恭代                | 工学院大学准教授<br>NPO法人カラーユニバーサル<br>デザイン機構(CUDO)理事 |
|       | 甲斐利恵子 | 軽井沢風越学園教諭               |       | 特別支援教育に関する校閲        |                                              |
|       | 高木聖雨  | 大東文化大学名誉教授              |       | 氏間和仁                | 広島大学大学院教授                                    |
|       | 高木まさき | 横浜国立大学名誉教授              |       | 人権に関する校閲            |                                              |
|       | 中村史朗  | 滋賀大学教授                  |       | 出口真紀子               | 上智大学教授                                       |
|       | 蜂飼 耳  | 詩人・作家                   |       | 外国人児童生徒等の教育に関する校閲   |                                              |
|       | 樋口咲子  | 千葉大学教授                  |       | 浜田麻里                | 京都教育大学教授                                     |
|       | 藤井浩治  | 元広島県尾道市立御調西小学校校長        |       | 学習のユニバーサルデザインに関する校閲 |                                              |
|       | 古川 旬  | 元大阪府大阪市立横堤中学校校長         |       | 小貫 悟                | 明星大学教授                                       |
|       | 古溝 茂  | 元神戸親和女子大学講師             |       | 防災教育に関する校閲          |                                              |
|       | 松原美佳  | 金沢大学人間社会学域学校教育学類附属中学校教諭 |       | 木村玲欧                | 兵庫県立大学教授                                     |
|       | 松本仁志  | 広島大学大学院教授               |       |                     |                                              |
|       | 湯浅景元  | 中京大学名誉教授                |       |                     |                                              |



教科書巻末に、「この本  
を作った人からのメッセ  
ージ」を掲載しました。

#### 内容解説資料

発行者 吉田直樹  
発行所 光村図書出版株式会社  
〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9  
電話03-3493-2111 (代表)  
印刷 協和オフセット印刷株式会社  
デザイン DODO DESIGN (堂々 穂 / 高橋 葉月)  
イラスト 早川世詩男  
協力 国際連合  
(<https://www.un.org/sustainabledevelopment/>)  
The content of this publication has not been approved  
by the United Nations and does not reflect the views of  
the United Nations or its officials or Member States.

子どもたちの未来のために、光村図書は、教科書の作成にあたって、次のような配慮や工夫をしています。

- ◎全てのページについて、次の観点から、専門家による校閲を行いました。  
カラーユニバーサルデザイン / 特別支援教育 / 学習のユニバーサルデザイン /  
人権教育 / 外国人児童生徒等教育 / 防災教育
- ◎持続可能な開発目標 (SDGs) に関連するテーマを幅広く取り上げました。
- ◎生徒の学習負担を軽減できるよう、書き文字との差異が少ない書体を開発し、本文に  
使用しました。
- ◎目次や単元名には、見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを  
採用しました。
- ◎環境に配慮した紙、植物油インキを使用しました。
- ◎生徒の負担を軽減するため、堅牢で薄い紙を開発し、使用しました。

光村図書  
ウェブサイト

光村図書



LINE公式アカウント  
友だち募集中!

授業づくりに役立つ情報を、  
いち早くお届けします。



# 手書きのよさって、

# 何だろう。

いま、改めて、子どもたちといっしょに  
手書きのよさを考える、  
そんな一冊を作りました。

## 自分らしい文字

文字には、書き手の生き方や考えなどが表れます。  
それぞれの文字から、何を感ずますか。

P104-105  
3年「自分らしい文字」

さまざまな分野の著名人の  
手書き文字を取り上げました。



山梨大学名誉教授  
光村図書書写教科書編集委員  
宮澤 正明

今、デジタル化が急速に進む社会の中で、手で文字を書く価値や、書写を学ぶ意義が問われています。  
しかし、私たちの日常は、文字なくしては成り立ちません。「相手意識」をもって書くプロセス自体が書写学習の意義であり、教科の枠を超えて、必要不可欠なコミュニケーション力の基礎ともなります。全ての学びの土台となる「書く力」を養うことが、今こそ必要なのです。



P88-89  
3年「手書きのよさって、何だろう」

手書きとデジタル、それぞれのよさや特徴について考える教材を新たに設けました。  
光村図書 中学校英語教科書『Here We Go!』で絶大な人気を誇るキャラクターたちが登場します。

# 書写の学びを支える、

## 光村の3つのポイント

1

学びやすく、  
教えやすい。

〔学習の進め方〕

- 1 考えよう
- 2 確かめよう
- 3 生かそう

全教材に、学習の進め方を三つのステップで示しました。見通しをもつことで、子どもたちが主体的に学習に取り組むことができます。

《《 6・7 ページへ

2

書く力が  
確かに身につく。

〔行書スイッチ〕



中学校で初めて学習する「行書」を楽しく学べるよう、書くときのポイントを押さえた「行書スイッチ」を作りました。

《《 8・9 ページへ

3

豊かな文字文化に  
触れる。

〔書き初めマスターブック〕



書き初めの由来やポイントをまとめた「書き初めマスターブック」のほか、文字文化の豊かさに触れる多様な教材を用意しました。

《《 10・11 ページへ

# 学びやすく、教えやすい。

全教材に、学習の進め方を三つのステップで示しました。  
見通しをもつことで、子どもたちが主体的に学習に取り組むことができます。

## 学習の進め方

「何を、どう学ぶか」がわかるよう、  
学習の進め方を示しました。

1 **考えよう**  
「文字の整え方」を学び、他の文字にも  
応用できる「書く力」を育みます。

2 **確かめよう**  
観察や比較を通して、  
文字の整え方の原理・原則を発見する。

3 **生かそう**  
「学びのカギ」に書かれた  
原理・原則を確認する。  
毛筆で書いて、原理・原則を確認する。

硬筆で書いて、日常の文字に生かす  
手がかりとする。

## 「学びのカギ」でポイントを確認

学習のポイントがひと目でわかります。



P54-55

## QRコード

## QRコードコンテンツ

### 書き方への理解が、ぐっと深まる！

全ての毛筆教材に筆使いを確かめる動画を収録しました。

▶本資料12・13ページ「QRコードで学びが深まる」



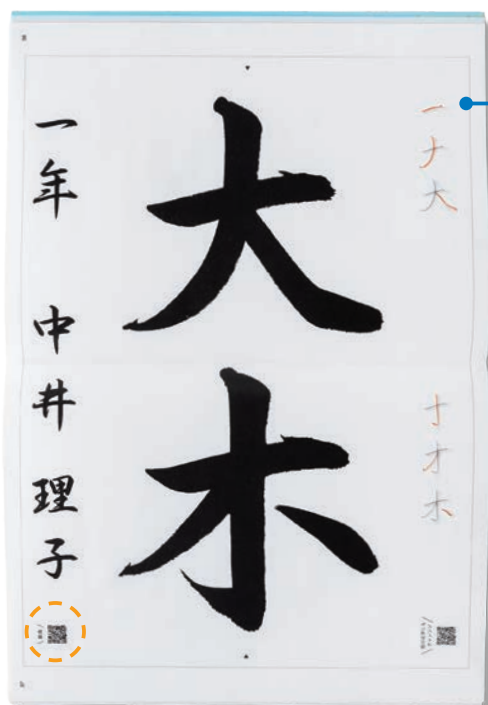
「大木」の筆使い



「点画の変化」

## 半紙原寸大で学びやすい

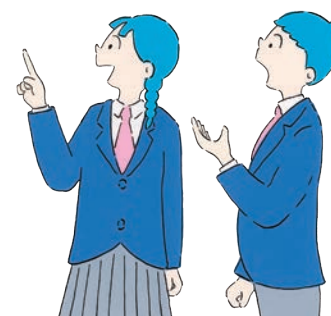
「行書」の基本的な書き方を学ぶ教材では、  
半紙原寸大を掲載。大きくわかりやすい教材文字で  
学びやすさにも配慮しました。



P56-57

## 半紙と同じ比率

教科書サイズを5mmワイドにしました。  
1ページ大の教材文字は、128%に拡大  
すると半紙と同じ大きさになります。



# 書く力が確かに身につく。

中学校で初めて学習する「行書」を楽しく学べるよう、書くときのポイントを押さえた「行書スイッチ」を作りました。

QRコード



## 行書を日常に生かす

行書を日常生活でも生かすことができるよう、活用のアイデアを豊富に掲載しました。



P80「行書を活用しよう」

## QRコードコンテンツ

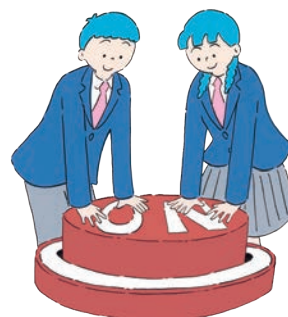
### 行書の特徴がひと目でわかる！

楷書から行書への変化を、アニメーション動画で視覚的に解説しました。  
▶本資料12・13ページ「QRコードで学びが深まる」



P52-53

行書スイッチ、オン！



**行書スイッチ**  
行書の特徴を四つのスイッチにしました。「行書を整えて書きたい！」という生徒の意欲を高めます。

# 豊かな文字文化に触れる。

書き初めの由来やポイントをもとめた「書き初めマスターブック」のほか、文字文化の豊かさに触れる多様な教材を用意しました。



## 新設 書き初め マスターブック

伝統的な文字文化である書き初めを、全8ページの構成で楽しくわかりやすく教材化しました。  
自ら考え、主体的に取り組む書き初め学習を提案します。

書き初めのポイントを3ステップで解説しました。

- 1 書く準備をしよう (P 145)
- 2 教科書を分析しよう (P 144)
- 3 配列をマスターしよう (P 142 143)

書き初めの由来と、全国の書き初め文化を紹介。



P146-147

## 充実の書き初め教材

- |                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>〔3年生〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「旅立ちの春」(毛・行書・楷書)</li> <li>・「伝統を守る」(毛・行書・楷書)</li> <li>・「持続可能」(毛・行書)</li> <li>・「新たな目標」(毛・行書)</li> <li>・「大志を抱く」(毛・行書)</li> <li>・古今和歌集仮名序(硬・行書)</li> </ul> | <p>〔2年生〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「将来の夢」(毛・行書・楷書)</li> <li>・「温故知新」(毛・行書・楷書)</li> <li>・「無我」(毛・行書)</li> <li>・「流れる雲」(毛・行書)</li> <li>・「花鳥風月」(毛・行書)</li> <li>・平家物語「敦盛の最期」(硬・行書)</li> </ul> | <p>〔1年生〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「不言実行」(毛・行書・楷書)</li> <li>・「文武両道」(毛・行書)</li> <li>・「強い決意」(毛・楷書)</li> <li>・「挑戦」(毛・楷書)</li> <li>・「早春」(毛・行書)</li> <li>・「探究」(毛・行書)</li> <li>・ユネスコ憲章前文(硬・楷書)</li> </ul> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

身近にあるさまざまな文字を取り上げました。

## 全国文字マップ



3年 P90

## 全国フォント見つけ隊



2年 P82

## QRコードコンテンツ

全47都道府県の写真資料が充実！

全国のさまざまな地域の文字、用具、伝統行事を取り上げました。  
文字文化への理解を深めるきっかけになります。

### 全国書き初めマップ



### 全国文字マップ



### 全国筆・紙・墨・硯マップ



### 全国防災文字マップ



教科書紙面のQRコードをタブレット端末で読み取ると、学習に役立つコンテンツへ簡単にアクセスすることができます。



P56-57



動画に  
直接リンク！



「上から」



「斜めから」



筆使い動画

筆使いと字形の両方がわかりやすいよう、上からと斜めからの二アングルを組み合わせた映像を採用しました。



アニメーション



筆使い解説動画



書写体操



用具の片付け

大充実！  
合計 **463** 点の  
QRコードコンテンツを収録しました。

動画 **137** 点 **筆使いや動きがよくわかる！**

- ・書写体操／整理体操 (2点)
- ・書くときの姿勢 (1点)
- ・筆記具の持ち方 (4点)
- ・用具の準備・片付け (5点)
- ・タブレットなどを使うときに気をつけること (1点)
- ・筆使い動画 (106点)
- ・筆使い解説動画 (6点)
- ・アニメーション (4点)
- ・書き初めをマスターしよう (1点)
- ・学習に役立つ資料 (SDGs／筆の作り方など) (5点)
- ・この本を作った人たちからのメッセージ (1点)
- ・アルファベットの書き方 (1点)

写真 **315** 点 **文字文化への理解が深まる！**

- ・行書を活用しよう (9点)
- ・全国紙の題字を見てみよう (3点)
- ・身近な UD フォント (8点)
- ・全国文字マップ (165点)
- ・全国書き初めマップ (31点)
- ・全国筆・紙・墨・硯マップ (59点)
- ・全国防災文字マップ (40点)

補充教材 **11** 点 **必要なときに、いつでも使える！**

- ・書写ブック (紙面)
- ・書くときの姿勢と持ち方 (硬筆) (右手で書く人)
- ・書くときの姿勢と持ち方 (硬筆) (左手で書く人)
- ・用具の準備 (左手で書く人)
- ・教材文字 (「春風」・「北西」・「名作」・「調和」・「若菜」・「深まる秋」)
- ・文字マップ作りにチャレンジしよう

## QRコードコンテンツ

### 学校生活や社会生活に役立つ資料 (教科共通コンテンツ)

いま、子どもたちみんなに考えてほしい大切なことを、テーマ別に動画にしました。

タブレットなどを使うときは／情報モラル／防災／自分らしさを認め合う／不安や悩みに向き合う／SDGs／学校で使う日本語



※ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

# 国語教科書と連動する教材

書写で身につけた力を日常生活に生かせるよう、  
国語をはじめ、他教科や学校生活で活用できる教材を掲載しました。



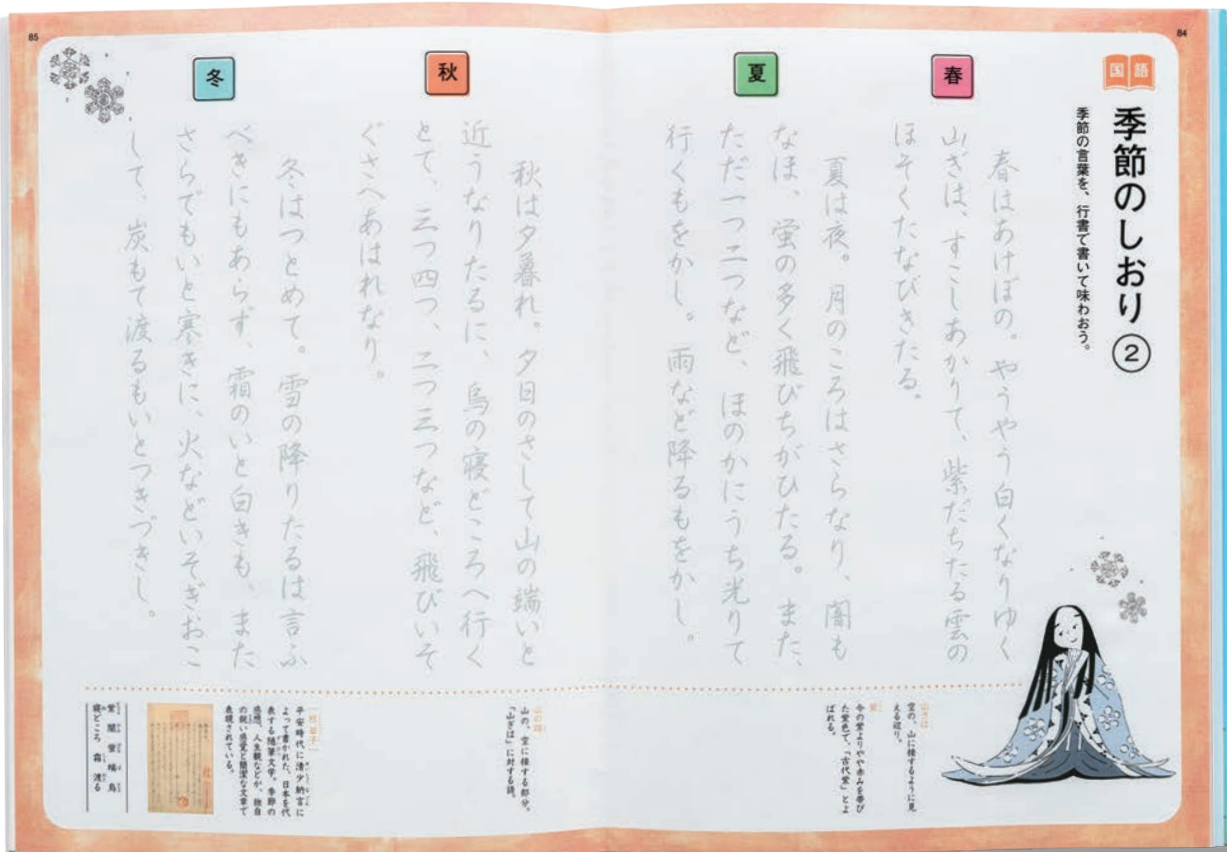
かいりえこ先生  
甲斐 利恵子 先生  
(軽井沢風越学園 教諭)

新版教科書では、これまで以上に  
国語・書写の連携を図りました。  
国語教科書に掲載されている古文  
や詩・短歌をなぞって書くことで、  
生徒の理解がぐっと深まります。

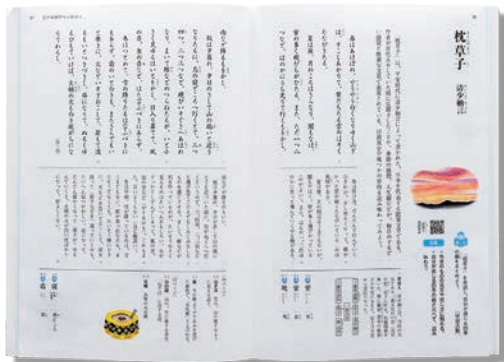


## 国語

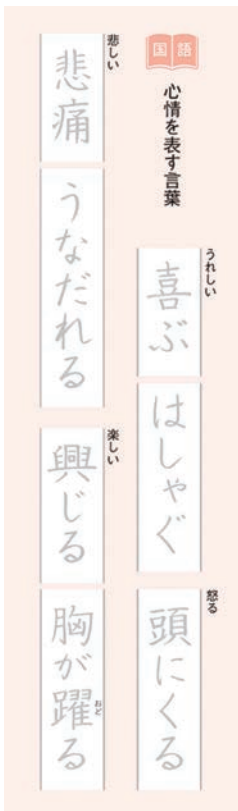
国語教科書と連動した教材を、全学年に設定しました。  
国語と一体的に扱うことで、学習活動に  
必然性が生まれます。



書写2年 P84-85「季節のしおり②」



国語2年 P36-37「枕草子」



書写1年 P9「書写ブック」

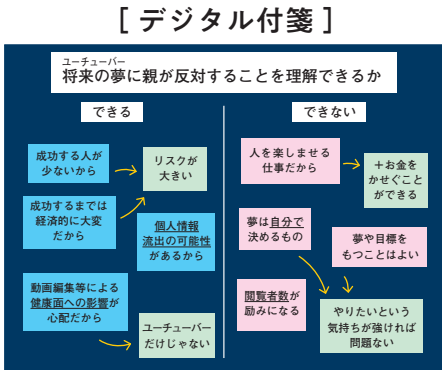


国語1年 P270「語彙ブック」



## 学校生活・他教科

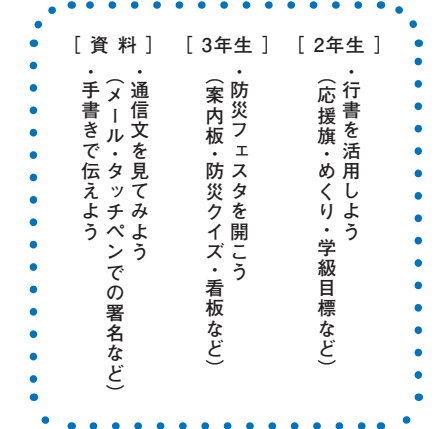
学校生活・他教科



P117「通信文を見てみよう」



P81「行書を活用しよう」



国語教科書の  
「語彙ブック」  
にも対応！

- 【1年生】
- ・書写ブック
- ・竹取物語・心情を表す言葉
- ・季節のしおり①
- ・情報収集の達人になろう
- ・書写ブック
- ・平家物語・流れメロス・人物を表す言葉
- ・行書を活用しよう
- ・本のポップ
- ・季節のしおり②
- ・職業ガイドを作ろう
- ・書写ブック
- ・万葉集・古今和歌集・新古今和歌集・おくのほそ道・ことわざ・慣用句
- ・季節のしおり③
- ・冊子にまとめよう
- ・通信文を見てみよう
- ・プレゼンテーション
- 【2年生】
- ・書写ブック
- ・人物を表す言葉
- ・行書を活用しよう
- ・本のポップ
- ・季節のしおり②
- ・職業ガイドを作ろう
- ・書写ブック
- ・万葉集・古今和歌集・新古今和歌集・おくのほそ道・ことわざ・慣用句
- ・季節のしおり③
- ・冊子にまとめよう
- ・通信文を見てみよう
- ・プレゼンテーション
- 【3年生】
- ・書写ブック
- ・竹取物語・心情を表す言葉
- ・季節のしおり①
- ・情報収集の達人になろう
- ・書写ブック
- ・平家物語・流れメロス・人物を表す言葉
- ・行書を活用しよう
- ・本のポップ
- ・季節のしおり②
- ・職業ガイドを作ろう
- ・書写ブック
- ・万葉集・古今和歌集・新古今和歌集・おくのほそ道・ことわざ・慣用句
- ・季節のしおり③
- ・冊子にまとめよう
- ・通信文を見てみよう
- ・プレゼンテーション

書写のゴールは、文字の整え方を学び、日常に生かすことです。「書写ブック」に書き込むことで、毛筆での学習を硬筆に生かし、しっかりと定着させることができます。



ふじい こうじ  
藤井 浩治 先生  
(元広島県尾道市立御調西小学校 校長)

教科書から取り外せる別冊仕様！



教科書に完全準拠した、  
全28ページの硬筆練習帳です。

「書写ブック」の  
硬筆課題に取り組み、  
毛筆での  
学習を定着させる。

教科書で文字の  
整え方を確認する。

語句を書くことで、学びを日常に生かします。



上段に文字の整え方を、  
下段に同じ要素をもつ硬筆課題を  
豊富に設定しました。

学力テストや入試にも  
対応しました。

全国の入試問題等を分析し、  
出題傾向の高い問題を掲載しています。

# 別冊「書写ブック」(硬筆練習帳) (P1-28)

編集委員の推し教材

「中学書写スタートブック」には書写学習の基礎・基本がすっきりとまとまっているので、書写を専門にされていない先生方も、これさえ押さえておけばOK!という安心感があります。



まつばら み 松原 美佳 先生  
(金沢大学附属中学校 教諭)



P32-33

巻頭に、書写の基礎・基本と小学校での  
学習内容を掲載しました。

- ・姿勢・筆記具の持ち方 P30-31
- ・用具の準備・片付け P32-33
- ・学習の進め方 P34-35
- ・タブレットを活用しよう P34-35
- ・字形の整え方(小学校で学習したこと) P36

Q 毛筆学習は  
何のために行うの？

Q&Aコーナーを  
設けました。

新設

# 「中学書写スタートブック」(P30-36)

編集委員の推し教材

# 今、「書写」からできることを、子どもたちと考えます。



P98

防災教育  
×  
書写

防災フェスタを開く

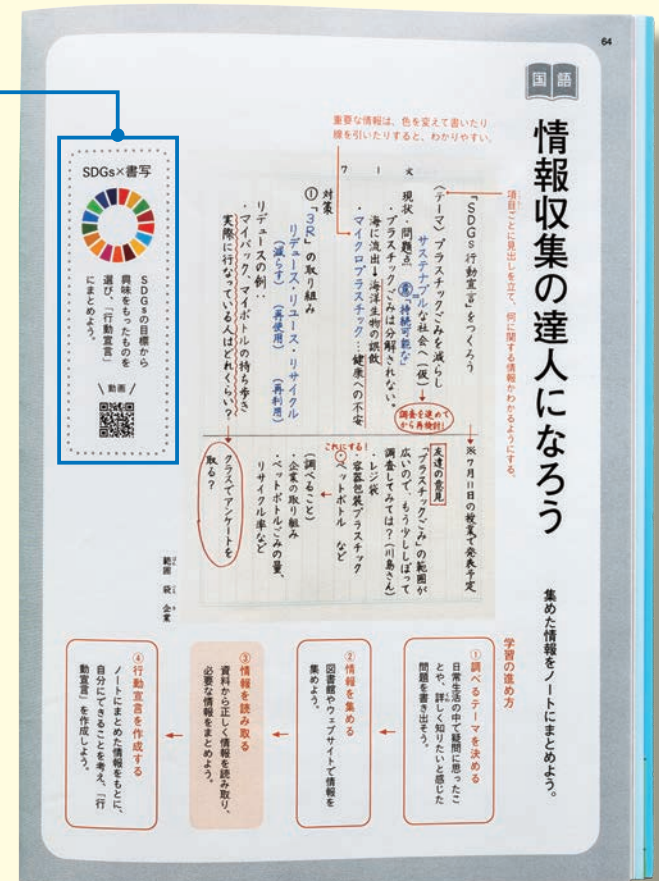
全国防災文字  
マップ

全国各地の防災に関する文字について、写真資料を見ることができます。



「SDGsについて考え、行動しよう」

SDGsについて考えるきっかけとなる、動画資料を収録しました。



P64

SDGs  
×  
書写

「SDGs行動宣言」をつくる

オリジナル用紙  
「光村間伐マット」を使用！

「書き初めマスターブック」は、森林を保つために切った「間伐材」を利用して作られた紙を使っています。



P141-148

K2204352

SDGs × 書写



リサイクルした書道用紙を使った書写の授業の様子。(東京都世田谷区)

P141

書道用紙を  
リサイクルする



プラスチックフリーをめざして、筆を洗うときに、ペットボトルではなくアルミ缶を活用した例。

P33

プラスチック  
フリーをめざす

# 全ての生徒の最適な学びのために

## 1 特別支援教育への配慮

情報を精選し、大切なことがひと目でわかる、すっきりとしたレイアウトを実現しました。特別に支援が必要な生徒にとっても、混乱が生じにくく学びやすい紙面です。

「特別支援教育に関する校閲」  
氏間和仁 広島大学大学院教授

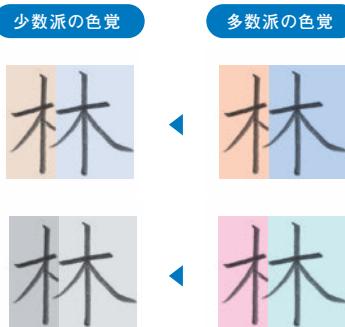


いちばん大きなことを大きく、  
その他の事例は小さく扱うなど、  
情報に軽重をつけました。

## 2 色覚の多様性への配慮

複数の色を用いる文字や図表などは、  
全ての生徒が明確に識別できる色の  
組み合わせに配慮しました。

「カラーユニバーサルデザインに関する校閲」  
市原恭代 NPO法人カラーユニバーサル  
デザイン機構(CUDO) 理事



光村教科書

よくある配色

## 3 読みやすさへの配慮

目次や単元名には、読みやすさと見  
やすさを追求したユニバーサルデザイン  
(UD) 書体を用いました。



UD 書体

一般的なゴシック体

な

## 4 多様性への配慮

写真やイラスト、生徒の名前や活動  
場面で、男女の役割を平等にしています。  
また、アイヌの文化を取り上げるな  
ど、多様な文化を理解できるよう配慮  
しました。

「人権に関する校閲」  
出口真紀子 上智大学教授



P96

教科書96ページでは、ユニバーサル  
デザイン(UD) 書体についてのコラム  
を設け、文字の見え方の多様性  
について理解できるようにしました。

# 先生の授業づくりのサポートのために

## 学習指導書

### お手本くん

半紙手本・名前手本が教科書教材と同様の  
文字で簡単に作成できます。

### 〔手本印刷〕

### 〔名前印刷〕



文字を新規追加!

楷書・行書  
に対応!



新キャラクター「お手本くん」

●手本印刷  
[対応漢字]

常用漢字2136字/人名用漢字863字/ひらがな/カタカナ

●名前印刷  
[対応漢字]

常用漢字2136字/人名用漢字863字(一部異体字にも対応)  
/人名でよく使用される漢字/ひらがな/カタカナ



本編・朱書編・毛筆原寸大資料・硬筆ワークシート



## 朱書編/本編/図説デジタル教科書 ・教材活用ガイド/ワークシート

指導のポイントを、わかりやすく視覚的に示し  
ます。「図説 デジタル教科書・教材活用ガイド  
(学習者用・指導者用)」を新設。

### 指導者用デジタル教科書(教材)

教科書紙面のデジタル化に加えて、墨と朱墨の  
筆使い動画は、上から・斜めからの2アングル  
の映像を収録。他にも、硬筆ワークシート、毛筆  
原寸大資料の紙面もご用意しました。

### 学習者用デジタル教科書

紙の教科書と同一の内容をデジタル化。生徒の  
学習活動をより充実させたり、教科書へのアク  
セシビリティを高めたりするための新たな学び  
の道具です。

〔特別支援機能〕

総ルビ/機械音声再生/文字色・背景色・明るさの変更/  
ハイライト機能/分かち書き/リフロー表示

## デジタル教科書・教材 ウェブ体験版はこちら



<https://www.mitsumura-tosho.co.jp/07c-kyokasho/digital/>

※タブレット端末で読み取ってください。スマ  
ートフォンでは、機種によって、ご利用いただけ  
ないコンテンツがあります。

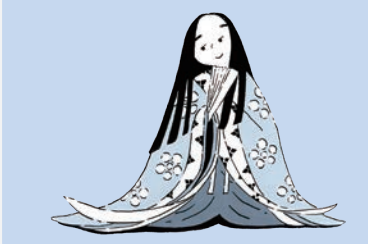
## 單元系統一覽表・学習指導要領との対照表

[illegible]

観点別内容と特色

| 観点                                                                                                  | 内容と特色                                                                                                                                                                                                                      | 例（該当ページ）                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 観点 1                                                                                                | 教育基本法・学校教育法との関連                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                |
| 教育基本法や学校教育法の理念を踏まえて編集上の配慮がされているか。                                                                   | ●書写の学習を通して幅広い知識・教養を身につけるとともに、書写で培った「文字を正しく整えて書く力」を国語や他教科、日常の言語生活で生かす態度を育成できるよう配慮している。                                                                                                                                      | 全学年・全教材                                                                                                        |
|                                                                                                     | ●知識・技能を習得し、課題解決を行う過程で、「思考力・判断力・表現力」や「学びに向かう力」など、「生きる力」を支える能力を養えるよう配慮している。                                                                                                                                                  | 全学年・全教材                                                                                                        |
| 観点 2                                                                                                | 学習指導要領との関連                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                |
| 学習指導要領の基準性に鑑み、内容・系統は適切に構成されているか。                                                                    | 〔1〕 学習指導要領への対応                                                                                                                                                                                                             | 全学年・全教材                                                                                                        |
|                                                                                                     | ●学習指導要領に示された「我が国の言語文化に関する事項」の「書写」の指導事項を系統的かつ効果的に学習できるよう、各単元・教材での学習内容を焦点化し、生徒の発達段階を考慮しつつ、段階的に配列している。                                                                                                                        | 全学年・全教材                                                                                                        |
| 学習指導要領の方向性に対応した工夫・配慮はどのようになっているか。                                                                   | ●知識・技能の習得と活用を繰り返しながら、着実に基礎・基本を定着できるよう、1年から3年までの内容を1冊にまとめ、段階的に配列している。                                                                                                                                                       | 全学年・全教材                                                                                                        |
|                                                                                                     | ●全教材に学習のポイントがひと目でわかる「  <b>学びのカギ</b> 」を設け、他の文字を書くときにも普遍的に活用できる基礎・基本、原理・原則を明確に示している。                                                        | 「学びのカギ」P40 他                                                                                                   |
| 1 基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用                                                                               | ●別冊の硬筆練習帳「 <b>書写ブック</b> 」を設け、毛筆教材文字と同じ学習要素をもつ硬筆課題を豊富に設定している。硬毛の密接な関連を図りながら、毛筆での学習が硬筆に生きるよう工夫している。                                                                                                                          | 「書写ブック」P1-28                                                                                                   |
|                                                                                                     | ●巻頭に「 <b>中学書写スタートブック</b> 」を新設し、書写の基礎・基本をわかりやすく示している。また、書写学習の目的や正しい姿勢・持ち方の重要性にも触れることで、生徒が意欲的に学べるよう工夫している。                                                                                                                   | 「中学書写スタートブック」P30-36                                                                                            |
| 2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫                                                                           | ●目次に中学校3年間の目標を掲げ、新たな学習事項である行書の学習に見通しをもてるよう工夫している。また、全教材に「目標」及び「振り返ろう」（自己評価の観点）を設定し、知識・技能の定着や自己の変容を確かめられる構成としている。                                                                                                           | P29<br>「目標」「振り返ろう」<br>全教材（1年P40 他）                                                                             |
|                                                                                                     | ●生徒が見通しをもって、主体的に学習に取り組むことができるよう、各教材は、 <b>①</b> 考えよう（原理・原則の発見）→ <b>②</b> 確かめよう（書いて原理・原則を確認）→ <b>③</b> 生かそう（日常の文字に生かす・振り返り）という展開が、ひと目でわかる構成にしている。巻頭ページ（中学書写スタートブック）では、「 <b>学習の進め方</b> 」を写真でわかりやすく示し、「どう学ぶか」をイメージできるよう工夫している。 | 1年P54-55 他<br>「学習の進め方」<br>P34-35                                                                               |
| 3 「文字文化」への理解を深めるための工夫                                                                               | ●教材冒頭には、文字の原理・原則を考えたり話し合ったりする活動を設定し、対話を通して主体性や思考力・判断力・表現力を養えるよう配慮している。                                                                                                                                                     | 1年P54-55 他                                                                                                     |
|                                                                                                     | ●手書きとデジタル、それぞれのよさや特徴について考える教材「手書きのよさって、何だろう」（3年）を新設し、手書きの価値について考えを深めることができるよう工夫している。                                                                                                                                       | 「手書きのよさって、何だろう」3年P88-89                                                                                        |
| 4 コンピュータなどの情報機器の活用                                                                                  | ●巻末に「 <b>書き初めマスターブック</b> 」を新設し、書き初めの由来や、地域の書き初め文化を紹介することで、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献するための素地を培えるよう配慮している。                                                                                                                         | 「書き初めマスターブック」<br>P141-148                                                                                      |
|                                                                                                     | ●地域ゆかりの活字を扱ったコラム「全国フォント見つけ隊」（2年）、身の回りにある文字を取り上げた「全国文字マップ」（3年）、見やすさ・読みやすさにこだわった活字（ユニバーサルデザイン書体）を扱ったコラム「ユニバーサルデザインフォントって何だろう」（3年）、書の用具の製造工程を紹介した「書く道具が生まれる」など、文字や文字文化への理解・関心を高める教材を随所に位置づけている。                               | 「全国フォント見つけ隊」<br>2年P82-83<br>「全国文字マップ」<br>3年P90-93<br>「ユニバーサルデザインフォントって何だろう」<br>3年P96-97<br>「書く道具が生まれる」<br>P140 |
| 4 コンピュータなどの情報機器の活用                                                                                  | ●教科書紙面に「 <b>二次元コード（QRコード）</b> 」がある教材には、学習の参考となる豊富な資料を用意している。【収録コンテンツ】運筆・体操動画（133点）・アニメーション（4点）・写真（315点）・左利き生徒用紙面ほか（11点）                                                                                                    | 1年P52 他                                                                                                        |
|                                                                                                     | ●タブレット端末を使う際の姿勢写真や、使用後に行う「 <b>整理体操</b> 」を掲載するなど、健康面への影響に配慮している。                                                                                                                                                            | 「タブレットを使う姿勢」<br>P31<br>「整理体操」P30                                                                               |
| ●教科書裏表紙の「二次元コード」からは、タブレット端末を使うときの注意点や、学校で使う日本語などのテーマ別動画を閲覧することができ、誰もが、安心・安全に学校生活を送ることができるよう配慮されている。 |                                                                                                                                                                                                                            | 裏表紙                                                                                                            |
|                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                |
| 全体の分量や、各学年の単元数・教材数の配分・配列は適切か。                                                                       | 〔2〕 分量・配列                                                                                                                                                                                                                  | 全学年・全教材                                                                                                        |
|                                                                                                     | ●各学年で求められる学習要素を効率よく身につけられるよう単元・教材を精選し、発達段階に即して系統的・段階的に配列している。                                                                                                                                                              | 全学年・全教材                                                                                                        |
|                                                                                                     | ●1教材1事項で構成し、学習のねらいを焦点化することで効率的に力をつけられるよう配慮している。                                                                                                                                                                            | 全学年・全教材<br>(1年P40-43 他)                                                                                        |
|                                                                                                     | ●各教材は、目標の把握→基礎・基本の理解→確認→活用→振り返りという学習の流れがひと目でつかめる構成で、生徒が見通しをもって学習できるようになっている。                                                                                                                                               | 1年P54-55 他                                                                                                     |
|                                                                                                     | ●本編と硬筆練習帳「書写ブック」を随時 相互参照しながら活用することで、生徒の実態や学校、地域の特性に合わせた指導ができるよう配慮している。                                                                                                                                                     | 「書写ブック」P1-28                                                                                                   |
|                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                |
| 教材化にあたり、どのような工夫が見られるか。                                                                              | 〔3〕 教材の選定と教材化                                                                                                                                                                                                              | 全毛筆教材(1年P55 他)                                                                                                 |
|                                                                                                     | ●毛筆教材では、朱墨や筆使いを示す写真を用いて、筆脈や穂先の動きを把握しやすいように工夫している。                                                                                                                                                                          |                                                                                                                |

| 観点                                                                 | 内容と特色                                                                                                                                                                          | 例（該当ページ）                                                                                                                                                                                     |
|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教材文字や題材の選定は適切に行われているか。                                             | ●作例の種類や書式、筆記具などは、生徒の日常や学校生活に即したものを採用し、生徒が書写を日常に生かすイメージをもてるように配慮している。                                                                                                           | 1年P64 他                                                                                                                                                                                      |
|                                                                    | ●硬筆・毛筆とも、生徒の発達段階に即した字体で示している。また、生徒の混乱を招かないよう、楷書・行書ともに書きぶりを一貫させ、部分の形も統一している。                                                                                                    | 全学年・全教材                                                                                                                                                                                      |
|                                                                    | ●書写の学習要素を習得するのに適しているだけでなく、自然の美しさを感じられる文字を選定するなど、言葉としても美しい、価値ある教材文字を選定している。 <b>15</b>                                                                                           | 2年P77 他                                                                                                                                                                                      |
|                                                                    | ●学習をサポートする写真やイラストにおいては、ジェンダーの平等を実現できるよう男女のバランスや役割に配慮している。 <b>5</b>                                                                                                             | P30、P34-35 他                                                                                                                                                                                 |
| 今日的な教育課題への対応は図られているか。(SDGs・防災教育・多様性等)                              | ●随所にミニコーナー「SDGs ×書写」を設け、用具を片付ける際に、ペットボトルの代わりにアルミ缶を使用した例を紹介するなど、教科書全体を通して SDGs の達成に向けて教材化を図っている。 <b>14</b>                                                                      | P33 他                                                                                                                                                                                        |
|                                                                    | ●「防災フェスタを開こう」では、ポスターや看板作りなどを取り上げ、書写の学びを生かしながら防災・安全への意識を高められるよう配慮している。                                                                                                          | 「防災フェスタを開こう」<br>3年P98-99                                                                                                                                                                     |
| 国語科国語や他教科、日常生活との関連は図られているか。                                        | ●左利きの生徒の学びやすさを考え、左手で書くときの手や用具の位置を示した写真を掲載している。さらに、二次元コードから読み取れるコンテンツとして、左利きの生徒用の教科書紙面や動画を用意している。                                                                               | P33                                                                                                                                                                                          |
|                                                                    | ●「自分らしい文字」（3年）では、著名人の個性あふれる手書き文字を取り上げ、生徒自らも夢を描き、それに向かって行動しようとする意欲を高められるよう、工夫している。                                                                                              | 「自分らしい文字」<br>3年P104-105                                                                                                                                                                      |
| 小学校・高等学校との接続は図られているか。                                              | ●古典文学や短歌・俳句を書いて味わう「季節のしおり」や「言葉を書こう」、書き初めなどの体験を通し、伝統的な言語文化への理解を深められるよう配慮している。                                                                                                   | 「季節のしおり」<br>1年P62-63/2年P84-85<br>3年P106-107<br>「言葉を書こう」<br>1年P8-9/2年P18-19<br>3年P22-23<br>「日常に役立つ書式」<br>P109-118<br>「情報収集の達人になろう」<br>1年P64<br>「行書を活用しよう」<br>2年P80-81<br>「職業ガイドを作ろう」<br>2年P86 |
|                                                                    | ●「情報収集の達人になろう」（1年）や「行書を活用しよう」（2年）、「職業ガイドを作ろう」（2年）では、ノートや学級目標、壁新聞など豊富な作例を掲載し、書写で習得した知識・技能を、国語や他教科・学校生活に役立てる方法をイメージできるよう工夫している。                                                  | 「中学書写スタートブック」<br>P30-36                                                                                                                                                                      |
|                                                                    | ●巻頭に小学校での学習内容をまとめた「中学書写スタートブック（姿勢・筆記具の持ち方／用具の準備・片付け／字形の整え方）」を設け、小学校からの円滑な接続を図るとともに、基礎・基本を活用の中で定着できるよう配慮している。                                                                   | 「文字の歴史を探索」<br>1年P48-49<br>「なりきり、書聖・王羲之」<br>P165                                                                                                                                              |
|                                                                    | ●高等学校芸術科書道への関連を意識し、1年に「文字の歴史を探索」、巻末に発展「なりきり、書聖・王羲之」を設け、生徒の興味・関心に応じて書写学習を深化・発展させられるよう配慮している。                                                                                    |                                                                                                                                                                                              |
| 観点 3                                                               | 使用上の配慮・工夫                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                              |
| 学ぶ意欲や楽しさを喚起することや、使用上の便利さ、表記・表現の正確性に対する配慮は適切に行われているか。 <b>1</b> デザイン | 〔4〕 体裁に関する配慮                                                                                                                                                                   | 全学年・全教材<br>(1年P58-59 他)                                                                                                                                                                      |
|                                                                    | ●限られた時間で効率よく学習できるよう、主たる学習要素は大きく丁寧に、それに付随する要素は小さく簡潔に示している。学習のねらいが明確で大切なことがつかみやすい、めりはりのある紙面構成になっている。 <b>4 10</b>                                                                 | 全学年・全教材<br>(1年P40-41 他)                                                                                                                                                                      |
| 2 表記・表現                                                            | ●学習のポイントを示す「  <b>学びのカギ</b> 」や課題解決のヒントを与えるキャラクターなど、紙面を構成する要素の役割を明確にし、生徒の主体的学習の助けとなるよう配慮している。 | 全学年・全教材                                                                                                                                                                                      |
| 3 表紙・製本・印刷など                                                       | ●発達段階に応じてわかりやすい文章で表現している。表記や用語は学年で段階を設けつつ統一している。                                                                                                                               | 全体                                                                                                                                                                                           |
|                                                                    | ●鮮明で正確な色調で印刷している。                                                                                                                                                              | 全体                                                                                                                                                                                           |
|                                                                    | ●環境への配慮から、再生紙・植物油インキを用いている。                                                                                                                                                    | 全体                                                                                                                                                                                           |
|                                                                    | ●製本は、針金を3か所に施した中綴じで、長期の使用に耐えるよう配慮している。                                                                                                                                         | 全体                                                                                                                                                                                           |
|                                                                    | ●書き込み欄の充実に合わせて、強度が高く、鉛筆で書きやすい紙を開発し、採用している。文字やイラスト、写真が見やすく、裏写りの少ない紙質である。                                                                                                        | 全体                                                                                                                                                                                           |
|                                                                    | ●「中学書写スタートブック」、「書き初めマスターブック」には、森林を保つために切った間伐材を利用して作られたオリジナル用紙を用いている。                                                                                                           | 「中学書写スタートブック」<br>P30-36<br>「書き初めマスターブック」<br>P141-148                                                                                                                                         |
| 特別支援教育や色覚の多様性への配慮はなされているか。                                         | ●表紙には、防水効果があって汚れにくい、撥水コーティング加工を施している。                                                                                                                                          | 表紙                                                                                                                                                                                           |
|                                                                    |                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                              |
|                                                                    | 〔5〕 特別支援教育に関する配慮                                                                                                                                                               | 全学年・全教材<br>(1年P58-59 他)                                                                                                                                                                      |
|                                                                    | ●特別支援教育の専門家による全ページの校閲を受け、全ての生徒が学習に集中できるように、大切なことがひと目でわかる、すっきりとした紙面構成を実現している。 <b>4 10</b>                                                                                       | 全学年・全教材<br>(P36 他)                                                                                                                                                                           |
|                                                                    | ●複数の色を組み合わせるときには、色覚の多様性に配慮し、誰もが明確に識別できる配色を採用している。 <b>4 10</b>                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                              |
|                                                                    | ●単元名や目次には、読みやすさと見やすさを追求した ユニバーサルデザイン書体を用いている。 <b>4 10</b>                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                              |

| 書写要素              |                                                                                                           | 1 年                                                                                         | 2 年                                                                                         | 3 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 姿勢・執筆             | 姿勢・執筆<br>◎中学書写スタートブック [P30-31]                                                                            |                                                                                             |                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 楷書                | 漢字の筆使い<br>◎字形の整え方 [P36]<br>◎漢字の筆使い [P40-43]<br>◎漢字の筆使い [ブック P3]                                           | 外形・文字の中心<br>◎字形の整え方 [P36]<br>◎外形と中心 [ブック P5]                                                | 筆圧<br>◎漢字の筆使い [P40-43]                                                                      | 文字文化・伝統的な言語文化<br><br>◎言葉を書こう1 [ブック P8-9]<br>◎言葉を書こう2 [ブック P18-19]<br>◎言葉を書こう3 [ブック P22-23]<br>◎文字の歴史を探る [P48-49]<br>◎季節のしおり① [P62-63]<br>◎全国フォント見つけ隊 [P82-83]<br>◎季節のしおり② [P84-85]<br>◎季節のしおり③ [P106-107]<br>◎書き初めマスターブック [P141-148]<br>◎なりきり、書聖・王羲之 [P165]<br><br> |
|                   | 楷書<br>筆順<br>◎字形の整え方 [P36]<br>◎筆順 [ブック P4]                                                                 | 部分の組み立て方<br>◎字形の整え方 [P36]<br>◎部分の組み立て方 [ブック P7]                                             | 楷書に調和する仮名<br>◎楷書に調和する仮名 [P44-45]                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 行書                |                                                                                                           | 点画の変化<br>◎点画の変化 [P54-57]<br>◎行書の特徴 [P50-51]<br>◎行書スイッチを入れよう [P52-53]<br>◎点画の変化 [ブック P10-11] | 点画の連続<br>◎点画の連続 [P58-61]<br>◎行書の特徴 [P50-51]<br>◎行書スイッチを入れよう [P52-53]<br>◎点画の連続 [ブック P12-13] | ◎三年間のまとめ [P100-103]<br><br>点画の省略<br>◎点画の省略 [P66-69]<br>◎行書の特徴 [P50-51]<br>◎行書スイッチを入れよう [P52-53]<br>◎点画の省略 [ブック P14-15]<br><br>筆順の変化<br>◎筆順の変化 [P70-73]<br>◎行書の特徴 [P50-51]<br>◎行書スイッチを入れよう [P52-53]<br>◎筆順の変化 [ブック P16-17]<br><br>行書に調和する仮名<br>◎行書に調和する仮名 [P74-75]<br><br>行書と仮名の調和<br>◎行書と仮名の調和 [P76-77]                                                |
| 文字の<br>大きさと<br>配列 | 文字の大きさ・配列<br>◎字形の整え方 [P36]                                                                                | ◎文字の歴史を探る [P48-49]<br>◎情報収集の達人になろう [P64]                                                    | ◎行書を活用しよう [P80-81]<br><br>◎文字の大きさと配列 (俳句) [P46-47]                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 日常化               | 筆記具の選択<br>◎字形の整え方 [P36]    ◎行書を活用しよう [P80-81]    ◎日常に役立つ書式 [P109-118]<br><br>消濃太い<br>消濃太い<br>消濃太い<br>消濃太い | ◎文字の歴史を探る [P48-49]<br>◎情報収集の達人になろう [P64]                                                    | ◎行書を活用しよう [P80-81]<br>◎全国フォント見つけ隊 [P82-83]<br>◎職業ガイドを作ろう [P86]                              | ◎手書きのよさって、何だろう [P88-89]<br>◎防災フェスタを開こう [P98-99]<br>◎冊子にまとめよう [P108]<br>◎年賀状を書こう [ブック P26-27]<br><br>書体の選択・効果的な文字の書き方<br><br>◎楷書と行書の使い分け [P78-79]<br><br>どのように<br>楷書<br>楷書で丁寧に<br>行書<br>行書で速く<br><br>◎文字の使い分け [P94-95]<br>◎ユニバーサルデザインフォントって何だろう [P96-97]<br><br>手書き文字<br>永<br>永<br>永                                                                    |